

ちびっこあつまれ

令和 4年9月21日(水)
参加人数(15 組 35 人)

甚目寺西児童館

「工作あそび・誕生日会」

確認印

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 親子でふれあい遊びをしたり、体操したりして楽しむ。 ○ 誕生日をみんなでお祝いする。 ○ 様々な素材を使いながら、親子で製作を楽しむ。 	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
9:00 10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○受付をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・名簿に名前を書く。(保護者) ○体操「アンパンマン体操」 ○親子あそび「みんなみずあそび」 <ul style="list-style-type: none"> ・親子で部屋の真ん中に大きな円を作る。 ○歌あそび「バスにのって」 <ul style="list-style-type: none"> ・アンパンマンの仲間達のぬいぐるみを出す。 ・親の膝に乗ってリズムに合わせて動く。 ○あいさつ ○誕生日会 <ul style="list-style-type: none"> ・歌「ハッピーバースデートゥユー」 ・冠をかぶせてもらう。 ・ケーキのロウソクの火を消す。 ・子どもにインタビューをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CD ・友だちとぶつからないように大きな円を作っていく。 ・兄弟がいる子に対しては、厚生員が一緒におこなえるときは行い皆で楽しめるようにしていく。 ・見本になるように元気よく挨拶をしていく。 ・冠・マイク ・今後の成長を楽しみにしていることを伝え、産まれてきてくれたことに感謝の気持ちをもって皆でお祝いの歌をうたっていく。
11:10 11:30	<p style="text-align: center;">水分補給</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせ <ul style="list-style-type: none"> ・手遊び「ぐー・ちよき・ぱー」 ・絵本「だるまさんが」 ○リズムあそび「きのこ」 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて身体を動かす。 ○スタンプ遊び製作「きのこ」 <ul style="list-style-type: none"> ・好きな色のスタンプを押す。 <ul style="list-style-type: none"> ○おわりのあいさつをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・手遊び「さよならあんころもち」 ・帰りのあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくみられるように、子どもに人気な絵本を選んでいく。 ・気分転換ができるよう、次の活動に入る前に身体を動かしていく。 ・スタンプ・きのこの製作一式 ・色々な種類のスタンプを用意して好きなものを選べるようにしていく。 ・今日の行事を振り返って話をして楽しかったことを共感していく。
評価反省	<p>8月、9月の誕生日会で誕生日の子が多かったため、予想していたより時間がかかり、製作の時間が短くなってしまった。製作に十分な時間がとれるようにしたいため、今回の反省をいかして製作を先に行い、時間に余裕があった時はリズムあそびを行う。</p>	

けんだまを作ろう

甚目寺西児童館

確認印

ねらい	・イメージを膨らまして、けん玉作りを楽しむ				
日時	令和 4 年 11 月 9日(水)				
	参加人数	15:30~	15 名		
		計	15名		
時間	事業内容			環境および援助のポイント	
15:30~	<p>○けん玉の作り方の説明を聞く</p> <p>・質問をする。</p> <p>○製作をする</p> <p>・紙コップに好きなマスキングテープや折り紙を選んで貼る。</p> <p>○できたけん玉で遊ぶ</p> <p>・紙コップにまつぼっくりが入って喜ぶ。</p> <p>・うまくできず何度も挑戦する。</p>			<p>・子どもが分かりやすいように見本をみせながら説明を進めていく。</p> <p>・子どもが安心して製作に取り組めるように、質問に答え不安を取り除いていく。</p> <p>・工夫している所を褒めて自信につなげていく。</p> <p>・うまくできない子に対しては、周りの友だちが手助けできるように知らせていく。</p> <p>・友だちと一緒に遊ぶ姿を見守り、まつぼっくりが紙コップに入らないときは、コツを教えて楽しく遊べるようにしていく。</p>	
<p>評価反省 事前に行事について知らせたことで定員に達することができた。子どもが戸惑わないように見本を作ってみせたが、一人一人がイメージをして、色々な種類のマスキングテープを紙コップに貼ることができていた。それぞれ工夫している所を褒めたり、周りに知らせたりして達成感につながるようにした。今後も子どもの豊かな発想が発揮できる行事を計画していく。</p>					